



Contents ●8月納涼例会報告 ●県出向ご挨拶・副委員長抱負

●委員会紹介 ●卒会者より愛を込めて ●境港地区OB交流会開催 ●会長連載「道なき道を」

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 山口尚文 ◆編集責任者/担当 副会長 西田裕志 ◆制作・編集 第45期広報委員会/委員長 渡邊公平

8月納涼例会開催

8月19日、皆生の松涛園にて令和元年度8月納涼例会が開催された。正副委員長10名と会計担当理事1名が例会を担当し、松田順次委員長が司会を務めた。冒頭の山口会長の挨拶では、45周年記念事業やトライアスロン、境港OB交流会に携わった各会員への労いと併せ、今後一年間の委員会運営を楽しんでもらいたいとお言葉があった。そして石田委員長より、各事業の労を納涼懇親で労わりながら、各委員会からの年間方針発表を聞いて、今後の活動に弾みをつけてほしいという例会の主旨説明があった。

各事業の振り返りでは、高塚実行委員



長、福山ボランティア部長、堀尾一仁AS部長、田中マラソン部長より、第39回全日本トライアスロン皆生大会について感想や今後の期待を語って頂いた。また、足立駿実行委員長、中西44期総務・45周年記念事業委員会副委員長からは、45周年記念事



業について現在までの道のりと進捗状況や感想を語ってもらった。

8月納涼例会も中盤になると、アトラクションとして『考』『動』にちなんだ委員会対抗のクイズイベントを実施した。各委員会から『考』班と『動』班を3名ずつ選出し、『動』班の10回腕立て伏せ完了で回答権を得た委員会の『考』班がクイズに回答するという内容である。全2問のクイズで唯一正解を得た継続準備委員会が優勝し、それ以外の委員会の委員長は行動力強化を目的としてセンブリ茶を一気飲みした。



例会終盤には委員会毎に会場前方へ集合し、各委員長からの年間方針の発表が行われた。総務委員会は「真心」をテーマに会員が活動しやすい土台を造りたい。広報委員会は「Bloom」をテーマに、伝える力を磨いて会やビジネスに活かし個性を開花させて欲しい。継続準備委員会は「心と形」をテーマに、両方整ってこそお地蔵様フェスティバルが継続できる。政治行政委員会は「企業の未来を見据えた改革」をテーマに、ビジネスの計画立案や検証を重点的に学ぶ。地域ビジョン委員会は「価値を重ねて、創造する」をテーマに、色々な価値観を皆でぶつけ合いながら研鑽し創造する。年間の活動テーマを中心に各委員長からの方針説明があった。

最後は秋里直前会長に納涼例会全体の総括を頂いて締めくくった。特に委員会方針を共有することで、他委員会からの活動に対するツッコミが働き、よりよい委員会活動になればよいと思うという言葉も頂いた。まさに主旨説明にあつたとおり、怒涛の7月開催イベントの労をねぎらいつつ、今後の委員会活動の躍動を期待させる8月納涼例会となった。

(記事:松井)

8月納涼例会を終えて

継続準備委員会 石田倫章委員長
(ウィルビー株 課長)



まずは、盆休明けの大変お忙しい時期に当例会へご参加頂いた会員の皆様、会場をご提供頂き事前リハールから当日例会までサポートして下さった福島会員、松涛園スタッフの皆様へ感謝申し上げます。トライアスロン、45周年記念事業など大きな事業が続いた後の納涼例会ということで、ご参加される会員の皆様楽しんでいただけるような例会にするべく、例会担当である正副委員長・会計担当理事で企画させていただきました。

活動の振り返りとしてご発表頂いた高塚トライアスロン実行委員長を始め、各部署長の皆様、そして45周年記念事業を引っ張って下さった足立実行委員長の言葉は、各事業に参加された皆様の胸に響いたのではないのでしょうか。また、各委員長からの活動方針発表では、それぞれの委員会の活動がどのようなものか、会員皆様と共有できたかと思えます。これらの活動方針に沿って、委員会はこれから1年間『考動』していくこととなります。この例会が、その弾みとなれば幸いです。

最後に、様々な事情を抱えられながらも最後まで当例会を監修頂いた恵比木専務理事、例会当日に責任者として急遽立って頂いた西田副会長に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

県出向ごあいさつ



県出向理事 山内正樹

(有)サンユービルド 専務取締役

第45期県出向理事を拝命いたしました山内正樹と申します。青年中央会に入会して5年、様々なことを経験させていただきました。初めての県役員となりますが、入会し培ってきたことを活かせるよう尽力してまいります。

いります。

すでに県出向理事としての活動も始まっており、同じ青年中央会とはいえ地区の特色の違いは実感しているところですが、林県会長の掲げられたテーマ「共創」を具現化できるよう活動していきます。1年間よろしくお願ひ致します。



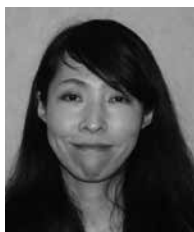
県出向理事 安達信彦

(株)平設計 設計課長

この度、第45期県出向理事を拝命致しました安達信彦と申します。今期は、林県会長が掲げられました『共創』のテーマの下、東部、中部の方々と地区を超えた仲間づくりが出来るように、また仕事の面、プライベートの面にも繋がる親睦を深めていけるように、各事業へ取り組んでいきます。

組んでいきます。

参加する事が全てのスタートになります。皆様に参加しやすい事業になるように精一杯がんばって参りますので、1年間宜しくお願い致します。



県出向理事 吉田通代

皆生温泉観光(株) 営業部 係長

第45期県出向理事を拝命しました吉田通代です。県出向という役がどのような役なのか、まだまだ理解出来ない事が多々ありますが、西部の代表という自覚と、東部・中部・西部を繋げる架け橋として精一杯頑張りますので、1年間宜しくお願い致します。

杯頑張りますので、1年間宜しくお願い致します。



県出向監事 村田 博

村田家(株) 代表取締役

皆様、こんにちは！今期、県出向監事を拝命致しました村田博です。昨年も県出向理事をさせて頂き、様々なことを学び、そして経験させて頂きました。今年度の県事業が昨年同様、更により一層盛り上がるように微力ではございますが、東奔西走して参りたいと思います。早いもので今年度をもちまして卒会となりました。ラストイヤー、思いっきり楽しみたいと思いますので今年一年、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

微力ではございますが、東奔西走して参りたいと思います。早いもので今年度をもちまして卒会となりました。ラストイヤー、思いっきり楽しみたいと思いますので今年一年、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

第45期 副委員長抱負

総務委員会

徳中太慈

(大連 店長)



第45期総務委員会副委員長を拝命しました徳中太慈です。委員会テーマ「真心」の基、おもてなしの心を持って他人に尽くし、住委員長を中心に委員会メンバー丸となって中央会を盛り上げていきたいと思ひます。

感謝の気持ちと笑顔を忘れず一年間頑張ります。宜しくお願い致します。

広報委員会

下村英一

(山陰建設サービス(株) 営業部 係長)



第45期広報委員会の副委員長を務めます下村英一です。渡邊公平委員長が掲げられたテーマ「BLOOM～伝える力～」について自分なりに考え、委員会メンバー全員と輝き花開く1年にしていきたいと思ひます。

また、皆様にはハンサムの記事依頼等でご協力頂くこととなりますが、快く引き受けてくださいますよう宜しくお願い致します。

継続準備委員会

安藤睦男

(山陰フェンス工業(有) 営業)



第45期継続準備委員会の副委員長を務めさせていただきます安藤睦男です。継続準備委員会では石田委員長の下、今期で第5回となる「大山お地蔵さまフェスティバル」を運営する委員会です。委員長、委員会メンバーのパイプ役としてしっかり委員会を盛り上げていきたいと思ひます。1年間皆様ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

政治経営委員会

小坂泰彦

(有)はなや 取締役



政治経営委員会の副委員長を務めさせていただきます、小坂泰彦です。松田委員長をしっかりと支え、委員長そして委員会メンバーと共に委員会テーマを通してビジネス・経営の本質に迫ってきたいと思ひます。わからないことばかりですが、様々なことを学び成長していきたいと思ひます。色々ご迷惑をおかけすると思ひますが、皆様よろしくお願ひ致します！

地域ビジョン委員会

柏木克仁

(育成(有) 専務取締役)



第45期地域ビジョン委員会の副委員長を拝命いたしました柏木克仁です。皆様からの温かいご指導を頂きながら日々精進していきたいと思ひます。今期の地域ビジョン委員会では、小谷委員長のもと地域の物語(ストーリー)を創造しながら委員会メンバーと一緒に楽しみ学びを育てていければと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

委員会紹介 政治行政委員会

副委員長 小坂泰彦 (旬はなや 取締役)

皆様こんにちは、政治経営委員会です！私達、政治経営委員会は卒会予定者4名を含む、ベテラン・中堅・若手とバランス良く揃った総勢17名の委員会です。今期のテーマを「企業の未来を見据えた改革～最高の結果を得るために～」としてPDCAサイクルという仕事の基本を深掘りすることで企業の抱える問題に迫っていきます。会員の皆様に少しでも得るものがあるよう、担当の10月例会に向けて白熱した議論を行っております。ご期待ください！

さて、先日は当委員会と継続準備委員会と合同で松江水郷祭に出店いたしました。天候にも恵まれ、暑い中での出店でしたが、熟練のかき氷職人、揚げ物職人、タピオカ職人、ビールマイス

ターと化した会員たちの作った商品をカリスマ販売員たちが華麗に捌き、ほとんどの商品が完売御礼！となりました。委員会メンバーの計り知れない底力の一端を垣間見ることができ、この1年で委員会がどのような化学反応を起こし、進化を遂げていくのか本当に楽しみです。



卒会者より愛を込めて

武田 希 (㈱スペック 部長)



平成28年1月に入会させて頂き、わずか4年半という短い中央会生活の終わりが近づいてまいりました。

「新入会員の武田と申します！よろしくお願い致します！」と挨拶していた事がつい先日のように思い出され、それだけ充実した日々を送れているものだと、幸せに感じています。中央会に入会した当初は委員会・例会へ

出席するのも身構えて緊張していましたが、いつからかその気持ちは無くなり、出席して多くの仲間と学び、議論し、懇親を深める事が楽しみに変わってきました。卒会を控え今強く感じている事、それはもっと早く中央会に入会すれば良かったという事です。普段の仕事では決して交流する機会のない多業種の方と出会い、様々な話をする中での「気付きの場」を中央会には提供して頂きました。皆生トライアスロンやお地藏さまフェスティバル、松江水郷祭など、運営スタッフという立場で参加させて頂き、こちらも貴重な体験をさせて頂きました。短い期間ではありましたが、中央会での活動は私の人生の中で決して忘れる事の出来ない歴史となりました。是非、皆様も個人の歴史、そして中央会の歴史を悔いが残らないよう、精一杯刻んでいたければと思います。

安達孝宏 (㈱タイヨー通信 専務取締役)



私は平成27年7月とまさにギリギリのタイミングで中央会に入会させて頂き、早いもので卒会の年度となりました。

私は中央会入会以前、米子青年会議所に所属していましたが、両団体は何となく対抗意識があり(私が思っていただけでも・・・)、上手く馴染めるだろうかと不安を抱えながら入会したことを思い出します。しかし入会してみると、皆さんが温かく迎え入れてくれ、今日まで楽しく活動することが出来ました。

そんな皆さんに愛を込めて伝えたいことは、『感謝の心を忘れずに！』です。中央会を創り、脈々と受け継いで来られた先輩方。私達が中央会活動を行っている間も一生懸命働いてくれる社員、夜遅く帰っても、休み返上で活動しても理解し協力してくれる家族。もちろん中央会の仲間達にも。私達は色々な人に支えられて活動出来ていることを自覚し、感謝の心を持って積極的に活動して欲しいと思います。地域、会社、家族、仲間「恩」を返せるよう、多くのことを学び、成長していきましょう。

今年度は監事としての役を全うすると共に、残りの中央会生活をしっかり楽しみたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。

9月例会に向けて

地域ビジョン委員会 小谷泰樹委員長

(㈱シー・アンド・エヌネクスト 営業統括リーダー)



この度、9月例会では空想地図作家で“地理人”の今和泉隆行氏をお招きして、そのユニークな活動についてお話を伺うと共に空想地図ワークショップを行います。今和泉氏は空想地図作家として『タモリ倶楽部』など数々のTVやメディアで取り上げられている話題の人物です。また、全国300都市をご自身の足で歩かれて地方都市の実情にも明るい、地理の専門家でもあります。

空想地図ワークショップでは、今和泉氏に制作していただいた現実とは少し異なる『空想都市米子』の地図を参加者で読み解きます。地図を読みながら、その街に住む人、そこで働くビジネスマンなど一人の日常のストーリーを皆で想像してみてください。地図を手掛かりに、人や街について複数の立場から想像しそれを重ねることで、街をより多面的、多層的に考えて行きます。視野のひろがりや、おもしろさを実感していただければと思います。

また、本例会については入会検討者の見学を受付致します。是非、中央会に関心のある方や、興味を持ってもらいたい方をお誘いいただければと思います。皆様、どうぞよろしくお願い致します。

会長連載

道なき道を

第45期 会長 山口尚文

連載の依頼をいただきましたので、私が日頃より感じていることを一年掛けて皆様にお伝えできればと思います。どうぞよろしくお願い致します。

中央会に入会して8年が経とうとしていますが、振り返ると多くの思いが込み上げてきます。皆さんとの出会いがあり、思い出があり、感謝の気持ちがあるから中央会の活動を頑張っているのだと改めて感じます。入会間もない頃は、「何で皆、そんなに真剣なの？」と不思議に感じたこともありました。会員の中には当時の私と同じ気持ちの方もいるのではないのでしょうか。そんな会員に私が当時先輩にいただいたこの言葉を送ります。「中央会には何もない、だけど自分次第で全部ある。」これからは、皆さんの出番です！



境港地区中央会OB交流会

8月17日、18時半より境港市「美食倶楽部ぶっこん亭」にて、令和元年度境港地区OB交流会が開催された。開会の挨拶と乾杯を土井一朝OB会長が務められ、「人間力」の重要性について触れられた後、境港地区OB交流会を大変楽しみにしていたと述べられ、盛大な乾杯でスタートした。また、境港地区から8年ぶりに会長が誕生したことを紹介し、山口会長は「考勤のスローガンの下、先輩方から受け継いだ歴史を活かしながら、密林を分け入るようにな



たな事に挑戦し、後に道を残していきたい」と抱負を語った。歓談を挟みながら行われた新役員、新入会員、新OB会員の紹介でも大いに盛り上がり、浜田一哉OBの中締めで閉会した。

(記事:白井)



2019年松江水郷祭



8月3日(土)、4日(日)の二日間、35度を超える灼熱の太陽の下、今年も鳥取県西部中小企業青年中央会を代表し、政治経営委員会と継続準備委員会の両委員会が出店をしました。今年はタピオカドリンク、ビール、チューハイ、かき氷、アジメンチ、チーズドッグというラインナップで出店。中でも大流行中のタピオカドリンクとチーズドッグは女性来場者にも好評で、初日19時頃取材に訪れた時もそれを目当てに大行列。私も人気のチーズドッグを購入し食べましたが本当に美味しい！外はカ

リッと中はとろ〜り。チーズ好きにはたまらない一品。二日目は開店と同時に邪魔し、政治経営委員会・松田順次委員長より「初日で完売した商品もあり大盛況ですよ！後半も頑張ります！」と、外の暑さも感じさせない程の元気を見せて頂きました。準備から出店に携わった両委員会の皆様、そして汗をかき大声を張り上げて接客をされていた山口会長、大変お疲れ様でした。



(記事:金子)

第25回 オールジャパンジュニアトライアスロンin伯耆開催



去る8月18日、伯耆町総合スポーツ公園にて「第25回オールジャパンジュニアトライアスロンin伯耆」が開催された。本年は曇り空から時折真夏の日差しが覗く天候の中、例年よりも幾分温度が低く絶好の競技日和となった。

大会は鳥取県西部の小中学生を中心に全国から約280人の選手がエントリーした。選手は日頃の練習の成果を発揮し、自己ベストを目指して一生懸命頑張っている姿が印象的だった。秋里直前会長、野口会員のご令嬢・ご子息が参加され、それぞれの部で

優勝と入賞という素晴らしい成績を収められた。

また、当会からも7人がボランティアとして参加し、早朝からお越し頂いた山口会長の激励を受けた後、会員それぞれが当日に割り当てられた役目を、炎天下のなか最後まで十分に務め上げた。

当大会は元々、中央会が立ち上げて始まった大会であり、今では伯耆町を代表するイベントとして定着している。今回ボランティアに参加して子供たちの頑張る姿を見たことで、皆生トライアスロンと共に今後も継続して関わりを持つべき大会だと感じた。

(記事:川原)

9月役員会報告

令和元年9月3日(月)米子市文化ホール展示室にて9月役員会が開催されました。議題は以下の通りです。

- ・45周年記念事業の件
- ・9月例会開催の件
- ・10月例会開催の件
- ・その他

※なお、詳細については各委員長までご確認ください。

編集後記

いつも楽しみにしていたハンサムにまさか自分が携わることになるとは。

歴代の広報委員会皆様の苦勞をいま実感しています！！これから一年間アイデアを絞り出しながら頑張っていけますので、皆様に楽しんでお読みいただければ幸いです。

(広報委員会 副委員長 下村英一)



〈新入会員〉

(総務委員会)



佐々木 崇

（株）鳥取銀行 住吉支店

銀行業

〒683-0841 米子市上後藤5-13-32

TEL 29-3531 FAX 48-0011

(KT)

(EM)

R01.08 (R01年)入会
(推薦者) 竹ノ内(賢)
松田(幸)

A型
支店長

S55.06生

〈コメント〉今年の5月に住吉支店に配属となり、2年半振りに地元米子へ戻りました。様々な業種の経営者・幹部候補者の皆様との活動を通じて、自己の成長、地域社会への貢献に努めてまいりますのでどうぞよろしくお願い致します！